

## PRESS RELEASE

### 伊予市シティブランド確立事業に係るロゴマーク等を発表します

当市では、来年市制10周年の節目を迎えるに当たり、市内各所に居住し、所在する市民や企業の参画のもと、これまで以上の一体感を持って魅力的な伊予市づくりに取り組むことを目的に「伊予市シティブランド確立事業」を実施しています。

その中では、市内各地域及び団体から参加した市民らが、国内でも第一線で御活躍されているデザイナーやコピーライターを講師に迎えてワークショップを行い、伊予市の魅力や課題を検証することで「伊予市の課題を解決し、魅力を発信するための方向性」を定めたロゴマークとキャッチコピー等を完成させました。

#### 【事業概要について】

○受託事業者 セキ株式会社 代表取締役社長 関 啓三  
(松山市湊町7丁目7-1)

※受託事業者は、一般公募により応募のあった2社の中から、平成26年6月4日に実施したプロポーザル方式により選定されました。

○社外協力者 デザイナー 山内 敏功 氏  
(ビンデザインオフィス(有)/エヒメデザイン協会会長)  
コピーライター 大野 千佳 氏  
プランナー 四之宮 裕二 氏

○事業期間 平成26年6月20日～平成27年3月31日

○事業規模 6,000,000円(消費税及び地方消費税を含む)  
※上記のうち3,000,000円については、愛媛県が実施する「新ふるさとづくり総合支援事業」の補助金を受ける予定です。

○ワークショップ登録者数 47人

※広報紙、ホームページ等で公募したほか、市内各団体に声かけをして参加していただきました。

## ○これまでの経緯

伊予市内の様々な地域や企業・団体から応募のあった47人（登録人数）のワークショップ参加者が、平成26年7月24日から6回にわたるワークショップと1回のフィールドワークを経て、伊予市の魅力と課題を抽出・検証してきました。

参加者のみなさんは、これらの取り組みを通して、豊かな自然環境、歴史的な誇り、季節ごとに旬を迎える山海の食材など、「伊予市には市外の人に自慢できる素晴らしい物がたくさんある」という魅力に気づきながら、同時に「それらを上手く発信できていない」ことや「合併してもうすぐ10年を迎えるのに、自分たちの地域以外の魅力を理解していなかった」という課題にも気づきました。

山内先生をはじめとするアドバイザーの皆さんには、時には参加者の意見に耳を傾け、また時にはご自身の経験や信念を強く語りながら市民の皆さんの「気づき」のお手伝いをしていただいたほか、参加者の様々な「思い」や「願い」、そして「夢」をしっかりと込めたロゴマークとキャッチコピーを作成していただきました。

今回の発表会では、山内先生、大野先生からロゴマークとキャッチコピーに込められた、たくさんのメッセージを紹介していただきながら、ワークショップに参加されている市民の皆さんから市長に向けて、ロゴマーク等に込めた思いと、これから活用していくにあたっての決意を報告してもらいます。

※別添：実施日程表、報告書をご参照ください。

## ○今後の展開

事業後半（平成26年12月～平成27年3月）では、完成したロゴマークやキャッチコピーを実際の商品ラベル等に活用することで経済活動に繋げていく方法を検討するとともに、市内の様々な事業所や団体が積極的に活用することができるよう、普及促進の方向性を検討するほか、ロゴマークを活用したノベルティグッズ等を作成するなどして、市内外に新しい伊予市のイメージを積極的に発信してまいります。

また今後は、市内商工団体及び農協、漁協等とも連携を深め、今後伊予市の物産・商品の販売に際して積極的に活用していただくようお願いしてまいります。

### 【お問い合わせ先】

伊予市 未来づくり戦略室

担当：木曾（きそ）

電話：089-982-1111（内線668）

電子メール：kiso-tomohito@city.iyo.lg.jp